

長期総合計画（後期計画）策定に向けた市民アンケートについて

<対象>

①高校生世代 1,000名

- ・令和4年1月24日現在の住民基本台帳へ掲載されている市民から抽出
- ・抽出者の年齢制限は上記基準日で満16歳～満18歳

②若者世代 1,500名

- ・令和4年1月24日現在の住民基本台帳へ掲載されている市民から抽出
- ・抽出者の年齢制限は上記基準日で満25歳から満39歳

<実施期間>

令和4年2月1日（火）から2月22日（火）まで

<回答方法>

郵送での返信のほか、インターネット回答（LOGOフォーム）を活用

<備考>

毎年実施している前期基本計画の進捗確認のための市民意識調査も市民1500名（18歳から75歳）を対象に実施しています。（1月14日に発送）

①高校生世代向けアンケート

問1. 紀の川市の印象について

☞ 紀の川市を「好きな理由」「嫌いな理由」を選択してもらうことで、おおまかな傾向を把握します。

問2. 将来（進路）について

☞ 県全体として県外への進学率が高い中で、紀の川市の高校生世代はどこに住みたいと希望しているのかを把握します。

問3. 定住意向について

- ☞ 本市への定住の意向が低い人は、どんな理由なのかを把握します。
- ☞ 将来どんな職業に就きたいと思っているのかを把握します。

問4. 紀の川市のこれからのまちづくりについて

☞ 今後、さらに若者世代に選ばれるまちづくりをしていくために、重要視すべき施策が何なのかを把握します。

②若者世代向けアンケート

問1. 紀の川市の印象について（高校生世代と同じ）

☞ 紀の川市を「好きな理由」「嫌いな理由」を選択してもらうことで、おおまかな傾向を把握します。

問2. 定住意向について

☞ 本市に転入したことがある人を対象に、紀の川市への転入の決め手や理由を把握します。

☞ 転出の意向がある人には、その理由と転出希望先を把握します。

問3. 結婚・子育てについて

☞ 未婚の要因を把握します。正規・非正規といった雇用形態や職業とクロス集計することで、経済的要因の結婚への影響なども把握することもできます。

☞ 子供がいる人には子育て支援施策の方向性についても尋ねます。

問4. 紀の川市のこれからのまちづくりについて（高校生世代と同じ）

☞ 今後、さらに若者世代に選ばれるまちづくりをしていくために、重要視すべき施策が何なのかを把握します。